

## 安全で有効な超希釈尿療法

自分の尿を薄めていくことで、その時自分の体に起こっているトラブルを改善する方法を思いつき、自分自身と難治性の患者さんで試行してみました。100人以上の方で有効性が確認され2015年にこのコラムで公表しました。ORTで確認しながらほとんどの方に合うやり方を探っていきました。ベースにはヒポクラテスやハーネマンの「病気の原因になるものがその病気を治す」という、ホメオパシー的考えがあります。それと中尾医師の尿飲療法も気になっていました。医学的にも経験的にも体に入ったものは、分解されたり、されないままであったりして、尿中に極微量出てくるのです。

産業革命以後、地下の物質を取り出し、自然界に無い化学合成物質を作り続け、その数は100万種を超えと言われる。身の回りの多くの化学合成物質を無毒化して生きていること自体驚きですが、CS（化学物質過敏症）のように苦しんでいる方は増えてきています。PM2.5、黄砂、消毒薬、合成香料、合成洗剤、有機溶剤、防虫剤、殺虫剤、防腐剤、食品添加物の多くなど、日々これらに苦しむ方がおいでになります。何か副作用が無くて、その方にピッタリの治療法はないものかと、考えあぐねる中で、尿をORTで調べると、とても体に悪い、となるのです。やはり有害なものや、老廃物ですから、当然です。そこで、希釈していくとどうなるのだろうと、ORTでチェックしながら100倍希釈を続けました。だんだんと体に有効となっていきました。1億倍程で、体に最適な希釈水（ORTで+32）になりました。この希釈率は有害なものが体に入るほど、さらに希釈していく必要がありました。1京倍が必要な時もあります。

超希釈水は、次のように作ります。尿を1cc取り、100ccの水に入れて、アンデスの塩を耳かき1杯程足してよく振ります。100回位。そこから1ccを取り100ccの水に入れて、アンデスの塩耳かき1杯程足してよく振ります。同じように4回やれば1億倍です。もっと薄めれば、さらによく効く場合があります。これを少しずつ飲んだり目や鼻を洗ったり皮膚に塗ったりします。飲む回数が多いほどよく効きます。この治療法を実行している方は、薬がほとんど不要になるばかりか体もメンタルも健康になっていっています。

何回も希釈は大変、と言う方に、同じ効果のある簡易法も作りました。ビンに尿を1~5cc入れて、すべてを捨てます。ビンの内壁にくっついてる尿で大丈夫です。そこに水200~500ccを入れ、アンデスの塩耳かき1杯入れます。よく振ります。これをすべて捨てます。そこにまた水を200~500cc入れます。塩もいれて良く振ります。何ならもう一度同じことをやっても良いのです。さらによく効くようになっていきますから。好転反応が出る場合がありますが、とてもよく効く証明になります。その場合は、飲む量を1滴等少しにして、続けると1週間程度で良くなります。後は、どれだけ飲んでも大丈夫です。水分制限を受けている方は指示に従ってください。この療法が必要としている方に届きますように祈っています。

鈴木富美